

# 「山下公園通り周辺地区まちづくりビジョン（素案）」について 市民の皆様のご意見を募集します

募集期間：令和7年6月4日（水）～7月4日（金）



## 1 山下公園通り周辺地区まちづくりビジョンについて

### 策定にあたって

- ・山下公園通り周辺地区を含む横浜都心臨海部の水際線は、臨港パークから山下ふ頭へとつながる世界屈指のウォーターフロントを形成しており、美しい港の風景や観光・商業施設など、多彩で横浜らしい魅力が集積しています。
- ・水際線の街並みに、にぎわいや交流を生み出す新たな機能を加え、連続する緑あふれるGREEN空間や歩きやすいプロムナードを整備するなど、時代に合わせてアップデートし、水際線全体で魅力を高めるまちづくりを進めていきます。



### ビジョン策定の目的

- ・山下公園通り周辺地区は、開港以来、横浜の経済・文化の中心地として発展を遂げ、魅力ある街並みを形成してきた、多くの来街者を魅了する横浜の顔ともいえるべき地区です。
- ・一方で、1980年以前に建築された建物も多く、今後のまちづくりを考える時期を迎えています。こうした機会を捉え、本地区の未来を見据えたビジョンを策定し、計画的にまちづくりを進めていきます。



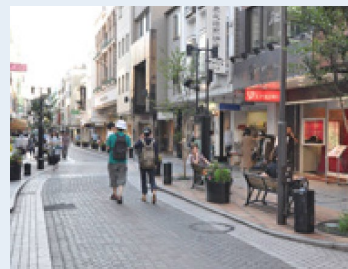
山下公園通り周辺地区まちづくりビジョン対象範囲

### 本ビジョンの位置づけ

- ・本ビジョンは、「横浜市都市計画マスタープラン」、「横浜市中期計画2022-2025」、「横浜市都心臨海部再生マスタープラン」等を踏まえて策定します。これらの計画で示されている目標や本地区の位置づけを踏まえ、地区の目指すべき将来像やまちづくりの方向性を示します。
- ・また、今後のまちづくりにあたり、地区計画等の個別の都市計画や事業について検討する場合には、本ビジョンと整合を図りながら進めていきます。

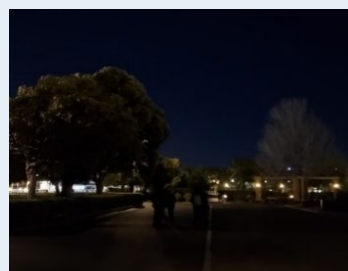
## 立地特性

- ・ 関内・関外地区と山下ふ頭の結節点に位置しています。
- ・ 周辺には、横浜中華街、元町・山手など、開港の歴史を感じられ、異国情緒あふれる魅力資源が充実しています。



## 街並み・景観

- ・ ホテルニューグランド等の歴史的建造物や横浜マリンタワーなど、横浜らしい景観を有しています。
- ・ 山下公園を含めて、全体的に夜間が暗い印象を受けます。



## 建物現況

- ・ 文化、宿泊、観光施設や、公共施設等が集積する一方で、築40年以上の建物や駐車場等の低未利用地が点在しています。
- ・ 水町通りと海岸教会通りに挟まれた街区では、近年、共同住宅が増加しています。



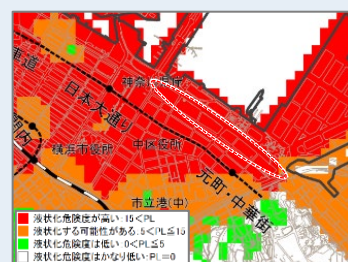
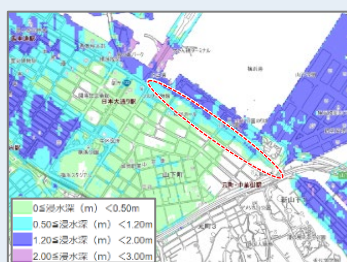
## 交通インフラ

- ・ 鉄道駅、大さん橋国際客船ターミナルなどの広域交通をはじめ、路線バスや水上交通など、徒歩圏内に多様な交通モードが集積しています。
- ・ 観光バスの路上待機や、タクシーの乗場ではない場所でのタクシー乗車が見られるなど、乗降環境に課題があります。



## 防災

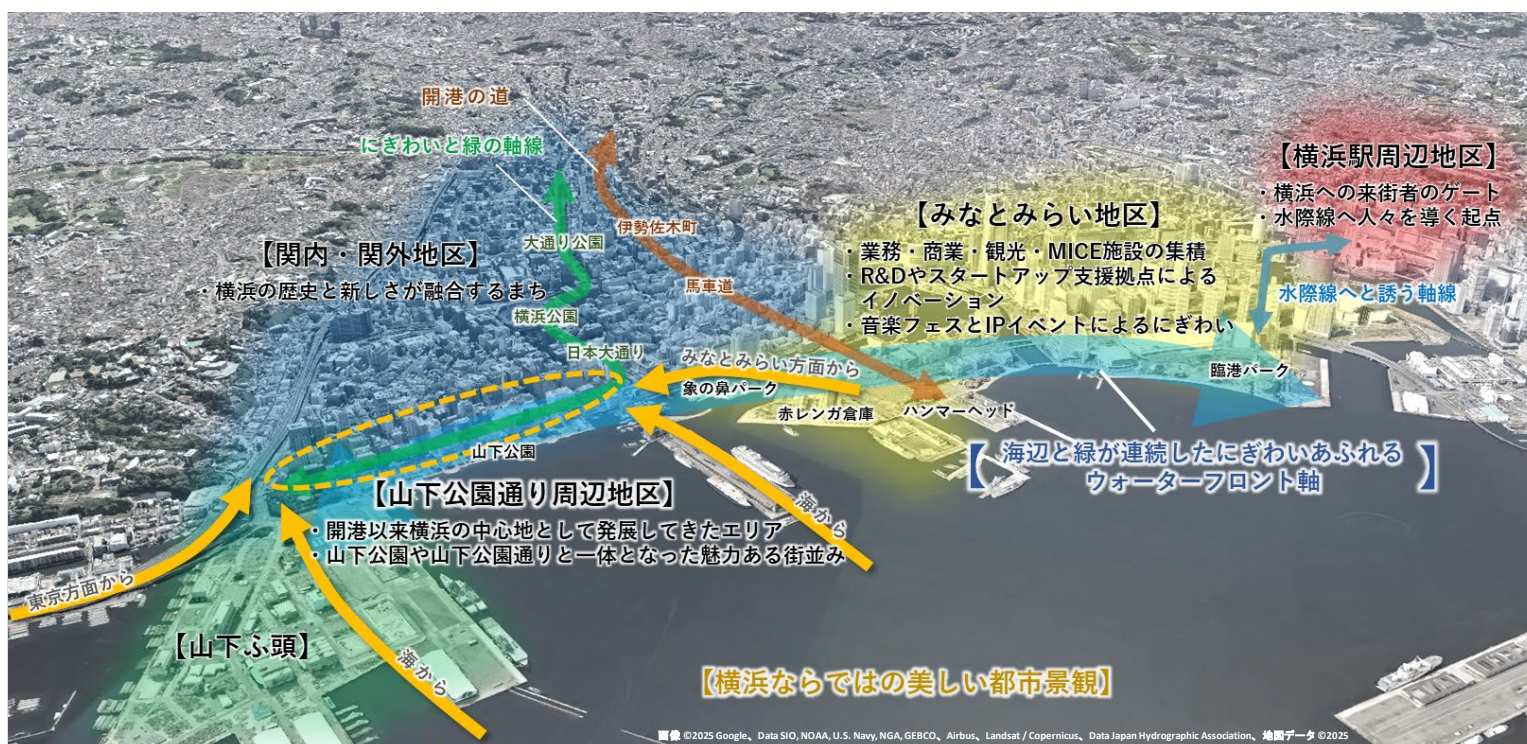
- ・ 山下公園と山下公園通りは津波と高潮の浸水想定区域になっており、本地区は、津波（最大で1.2m以上2m未満）と高潮（最大で0.5m未満）による浸水が想定されます。
- ・ 本地区は埋立地であることから、液状化危険度が高い区域（ $15 < PL$ ）となっています。





## 地区の将来像

港町の歴史、美しい海や緑、新たな魅力とにぎわいが織りなす  
水際線のまちづくりにより、世界の人々を魅了するまち



## まちづくりの方向性

## ① 横浜の水際線の魅力を活かしたまちづくり

開港の歴史が感じられる街並みや、銀杏並木が立ち並ぶ山下公園通り、緑や海を身近に感じる山下公園など、この地区ならではの特長を活かして、ウォーカブルな歩行者空間の確保に向け、歩きやすい空間や居心地の良い滞在空間の整備など、水際線の象徴となる景観を有したまちづくりを推進します。



公共空間を活用した  
海と緑を感じられるまちづくり  
出典：iStock.com/EHStock



港町ならではの歴史・文化を継承

## ② 今ある海辺と緑の風景と連動させた新たなGREEN空間の創出

海を感じる山下公園の緑豊かな自然や山下公園通りの銀杏並木と連続した複層的なGREEN空間を街区側にも生み出すことで、水際線の連続する緑をより魅力的にアップデートします。

新たなGREEN空間に、企業や市民、来街者が集い、交流を促進することで新たなにぎわいを生み出していきます。



WELL-BEINGな環境づくりによる、  
人々の交流やにぎわいの創出



子育て世帯をはじめ  
多世代が自然に触れ、学べる場の創出



### ③ 国内外から人や企業を惹きつける多彩な機能の導入

この場所で、「新たな体験をしたい」「滞在したい」「働きたい」「飲食しながら楽しみたい」と思えるような多彩な機能を誘導することで、このエリアにしかない魅力や体験価値を創出し、国内外から人や企業が集まる拠点を形成します。



観光・体験型施設の充実



世界水準のエンターテインメントに触れられる場の創出

出典：iStock.com/ galinast

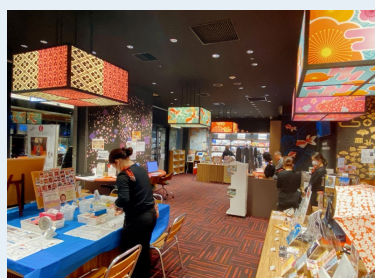
### ④ 来街者を迎え入れる結節点としての機能強化

緑と開放感あふれる広場空間の整備や、横浜の魅力を伝える観光インフォメーション機能の充実、水際線やまちを結ぶアクセス動線の強化、観光地等をつなぐ交通乗降機能の拡充など、来街者を迎え入れる玄関口としてふさわしい機能を充実させ、結節点としての機能強化を図ります。



多様な人々が集い・交流できる空間の創出

出典：iStock.com/ ferrantraite

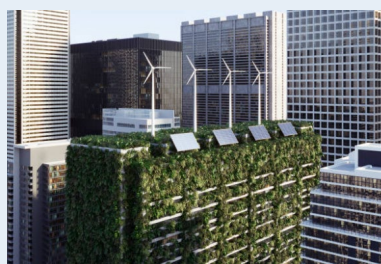


観光インフォメーション機能の強化

### ⑤ 環境に配慮した持続可能なまちづくり

街区全体でエネルギーの効率化や再生可能エネルギーの利活用を図るなど、環境に配慮したまちづくりを推進します。

また、新たなグリーン社会の実現に向けて、市民や企業と共に、脱炭素、生物多様性の保全、資源循環等に取り組むことで、地区のブランド力を高め、国内外から人や企業、投資を呼び込むまちを実現します。



地区全体における環境負荷低減の取組

出典：iStock.com/Eoneren

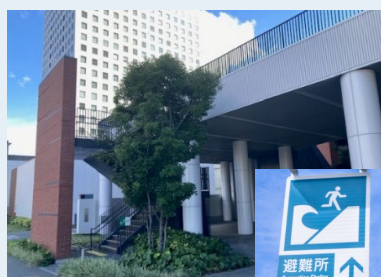


サステナブルなライフスタイルを実現できるまちづくり

出典：iStock.com/whitemay

### ⑥ 災害に強いまちづくり

多くの観光客、住む人・働く人でにぎわうエリアで、いつ起こるか分からない地震や火災、風水害などの災害に対応するため、都市インフラの整備や、市民や地域、企業と連携した日常からの備えの強化などを行い、安全・安心なまちづくりを推進していきます。



災害に備えた都市インフラの整備



市民や地域、企業等が連携した発災前の備えの強化

※画像はイメージです





# 素案の市民意見募集について

## 本編の閲覧方法

### ■ホームページでの閲覧

横浜市都市整備局臨海部活性化推進課  
市民意見募集WEBページ  
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/toshiseibi/toshin/kannaika/ngai/yamashitakoendori.html>



### ■紙面での閲覧

#### 【市庁舎】

- ・市民情報センター（3階）
- ・都市整備局臨海部活性化推進課（29階）

#### 【各区役所（18区）】

- ・区政推進課広報相談係

## 意見の提出方法

### 提出期間

令和7年6月4日（水） から 7月4日（金） まで

### ①インターネット 入力フォーム

推奨

次のURL又は右の二次元バーコードから入力フォーム（横浜市電子申請・届出システム）へアクセスし、ご提出ください。

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedure/s/apply/f9cf7bea-3b99-462c-80f3-96aee8d07cd9/start>



### ②はがき

下のはがきを切り取ってご利用ください【切手不要、当日消印有効】

### ③電子メール

tb-rinkaikassei@city.yokohama.lg.jp

### ④FAX

045-550-3905

③、④の場合、意見書の指定様式はありませんが、「住所（居住区まで）」「年代（〇〇代）」「素案へのご意見である旨」を明記の上、ご提出ください。



差出有効期間  
令和7年7月  
4日まで  
（切手不要）

（受取人）

横浜市中区本町6-50-10  
市庁舎29階

横浜市都市整備局臨海部活性化推進課 行

このはがきは使用できません

キリトリ線

## 今後のスケジュール(予定)

### 【令和5年度～】

山下公園通り周辺地区まちづくりビジョンの  
策定に向けた検討

### 【令和7年6月】（今回）

山下公園通り周辺地区まちづくりビジョン素案策定、  
市民意見募集実施

### 【令和7年秋頃】

山下公園通り周辺地区まちづくりビジョン策定

- 「お電話やご来庁でのご意見の受付」及び「ご意見への個別の回答」はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ご意見の提出に伴い取得した個人情報「横浜市個人情報の保護に関する条例」の規定に従い適正に管理し、ご意見の内容に不明な点があった場合等の連絡・確認の目的に限って利用します。
- 頂いたご意見は、公表させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

横浜市都市整備局臨海部活性化推進課

令和7年6月作成

TEL：045-671-4863 FAX：045-550-3905

MAIL：tb-rinkaikassei@city.yokohama.lg.jp

■ 該当する項目にチェック、記入をお願いします。

【住所】 ☐ 横浜市 区  
☐ 横浜市内

【年代】 ☐ ～10歳代 ☐ 20歳代  
☐ 30歳代 ☐ 40歳代  
☐ 50歳代 ☐ 60歳代  
☐ 70歳代 ☐ 80歳代～